

カットを嫌がって  
なかなか髪を切らせてくれない  
小さいお子さんを持つ  
お父さんおかあさん必見！

床屋さんがこっそり教える

# カットを嫌がる 子どもの心

理髪館いとう

伊藤規雄

# 目次

- はじめに
- 真心を込めた約束を
- 抜き打ちテストは嫌われる
- お父さんお母さんをお願いします。
- 慰めてあげる
- まとめ
- あとがき

# 【はじめに】

～子どもには子どもの理由がある～

僕がこの理容の仕事に就いてから、20年が経ちました。

その間にたくさんの子もたちと接した中で、

「泣き叫びカットを嫌がる子」がいました。

自分のこどもが泣き叫びながら暴れるのはあまり見たくない！というのが

親御さんの心境なのではないでしょうか。

一方でニコニコとカットやシャンプーを楽しみにしてくれる子が

いることにも気がつきました。本人の好き嫌いもあるでしょうが、

それにはちょっとしたコツというか準備が必要だったのです。

つまり、親の、大人の考え方や子どもへの接し方が

カットできるできないに大きく影響を与えている事がわかってきたのです。

「嫌がってできなかったうちの子が大人しくしてる！信じられない！」

「今まであんなに泣いていたのに！」と驚き、

子どもの成長を感じ、笑顔で喜ぶご両親。

いやだと泣きながらわめいていた子が、

笑顔になって「またね！」と言って帰っていくのです。

このちょっとしたコツを多くの人に知っていただくことで

さらに子どもが笑顔になって、

家庭が愛情あふれる笑顔でいっぱいになればと思い

今回この小冊子を作成しました。

みなさんの少しでもお役にたてれば幸いです。

## 【○真心を込めた約束を】

子どもは分らずやだと思いませんか？厳しく叱ったり、甘い餌で釣ったりしなければ、大人の言うことを聞いてくれませんか？いいえ。決してそんなことはありません。世の中で一番大好きなお母さんやお父さんが、真剣に語りかけた約束を子どもは絶対を守ろうとします。うまく守れないときもありますが、まずは自分の子は「約束を健気にも守ろうと必死になっているんだ」と信じてください。

【メモ:】子どもは親の望みを必死で叶えたいと願ってがんばってくれる天使のような存在です。健気な天使のがんばりを信じましょう。

## 【○抜き打ちテストは嫌われる】

学生の頃、抜き打ちのテストってありませんでしたか？

その時口から出た言葉は「え～！聞いてないよ～！！」でしたよね？

事前に期日と範囲が示されたテストではそんな風には思わなかったのにね。

いくら勉強がいやでも、事前の説明があれば渋々でも納得するものです。

また、夫婦間でも、当日の朝「今日から一カ月出張だから」と聞かされたらどんな気持ちになるでしょうか？

きっと「ちゃんと前から言っておいて欲しい！」と思うのでは？

少し時間の余裕をもって「いつ」「どこで」「なにをするのか」を聞いていれば、心の不安は少しは和らぎますよね。子どもでも一緒のはず。

しかし、子どもには平気で抜き打ちテストをしている人が多く見られます。

「どこにも行かないよ」といいながら・・・いきなり知らない場所に連れて来る

「何もしないから」といいながら椅子に座らされる。

そこからはいきなり「ちょっと我慢して！」と態度が急変。

頭を押さえつけられて髪を切られる・・・。

泣こうがわめこうが一向にお構いなしに。

これでは髪を切るのがイヤになってしまいます。

子どもは心の中で

「どこにも行かないって言ったのに！うそつき！」

「こどこなんだよ～！！」

「なにもしないって言ってたのに何でいきなり髪切るんだよ～。」

「全然聞いてないよ～！！」と、

不安と、恐怖そして怒り、言葉で表わしたくてもどう表現していいのかわからずに泣いて抗議するのです。

そして床屋さん=いやなところと言う印象のみが刷り込まれてしまいます。

ちなみに子どもの嫌がる場所と言えばなんととっても【お医者様】です。

「何にもしないからね～」といいながら聴診器をあてられ、

「痛くないからね～」といいながら注射をされ(痛いよ！)

「苦くないから」と言って薬を飲まされる。

親心からだとは思いますが、みなさん嘘のつきすぎです(笑)

## 【ここでお父さんお母さんをお願いします。】

「子どもは何にも分からない・分かってない」

という親の勝手な思い込みは捨てて、

きちんと親の意思を伝えてください。

嘘はつかないで本当のことをしっかりと伝えて欲しいのです。

【いつ】「明日ね、

【どこで】床屋さんに行って、

【なにをする】髪の毛チョコキチョコキしてもらおう！

【不安を消す】お母さんも一緒に行くから大丈夫だよ。

【真実】ちょっとだけ首とか髪の毛でチクチクしちゃうかもしれないけれど、

【安心】終わった後、きれいに取ってあげるからね。

【楽しみ】かっこよくなってお父さんをびっくりさせちゃおう！」  
これだけのやりとりで当日の覚悟が決まる子どもさんはたくさんいます。

髪が切れない子のパターンとして  
一番多いのが『親の言うことを疑っている子』です。  
一番の信頼者であるはずの親に対して、  
「どこにも行かない」って言ったのに  
「なにもしない」っていったのに。  
「こんなにいやだって言ってるのに」。。。。  
「どうせ小さいから分からないだろってちっとも分ろうともしてくれない」  
と心を閉ざしかけている子どもさんは  
髪を切るのがいやだというより、  
親がまた自分に嘘をつくのではとビクビクしています。

そういう子どもさんの心をほぐすにはじっくりと時間をかけて  
「ホントだ！お父さんお母さんの言うとおりにだ！」といった経験を積み重ねて、  
安心させてあげることが必要だと感じます。

お父さんやお母さんのわが子を思う愛情には疑う余地がありません。  
あまりにも泣く子どもさんを見て、  
「私の方がつらくなっちゃう」というお母さんもいました。  
泣き叫ぶ子どもさんを見てかわいそうでたまらなかったのも当然です。  
でも、その「かわいそうでたまらない」という感情がくせもので、  
お母さんは自分の感情に引きずられて、子ども本位の気持ちに立てなくなってしまうのです。  
どんなに約束を守ろうとしても、怖かったり不安だったり「いやなものはいや」ですから「我慢しなさい」ではなく、「怖いんだね、いやなんだね」と子ども

の気持ちを「分かってあげよう」としてあげてください。その真摯な姿勢が子どもに伝わります。

心のメモ:「お母さんは僕の不安な気持ちを分かってあげてくれている」  
ことで、子どもの心はすっと晴れてくるものなのです。  
本当に分からない場合は  
「分かってあげられなくてごめんね。  
でもあなたはそう感じるんだね」  
こういった言葉を掛けられたらいいですね。

## ○慰めてあげる

しかし、我慢をして、上手にカットできたとしても、「いやだった」「不安だった」という感情がなくなったわけではありません。「上手にできたね」で終わらずに「いやだったのかな？怖かったんだね、がんばったね」としっかりと子どもの気持ちに共感し、分かってあげようとするだけで、いやなことがあって傷ついた心が癒されていくのです。アフターフォローは大切ですよ。

**大人の優しさとは、  
子どもの気持ちに立って  
考えてあげられるという  
ことです。**

## ☆まとめ

### ○真心を込めた約束を

子どもは親との約束を守ろうとしてくれています。それを信じてください。

### ○抜き打ちテストは嫌われる

嘘はつかずにありのままを説明してあげてください。

### ○分かってあげようとする

気持ちを分かってあげようとする姿勢が伝わります。

### ○慰めてあげる

子どもの気持ちを代弁してあげるだけで子どもの心は癒されます。

## 【あしがき】

子どもにとって、親とは世界中で一番大好きな存在です。

自分を無条件で愛し、包み込んでくれる存在がいてくれることが  
どれほど子どもの心を安心させてくれるのでしょうか。

子どもの髪を切ってあげる、切ってもらうということは最高の親子の  
コミュニケーションであり、最高の愛情表現です。

子どもたちも大好きなお父さんお母さんに髪を切ってもらえること  
というよりも自分に手を掛け、一緒に過ごす時間を喜んでいるように  
僕は感じています。

また、お父さんお母さんも、生まれた時とは比べ物にならないほどに  
大きくなった頭や耳の変化、ひらひらだった髪の毛もだんだん固く  
しっかりしてきた、この世で一番愛しいわが子の髪を優しくとかし、  
お子さんの小さな変化から、わが子の成長に、しあわせを存分に  
味わってもらいたいと思います。

しかし大きくなってくると、ナカナカそうはいかないようですが  
その日が来るまでは(笑)



環境的に、技術的にどうしてもできない！ やれないなあ！と  
困り、お悩みの方が出て来た時、  
理容師の出番がやってくるのです。  
僕たちは

## 「すべての子どもは他人が生んだ自分の子ども」

というつもりになって、お父さんとお母さんの代わりに  
一生懸命にカットさせていただきます。  
子どもたちの成長を願いながら、愛をこめてダメなものにはダメと言い、  
時には叱り、そして褒め、共に喜ぶ。  
自分の子供だったら・・・と思いながら。  
そんな風に子どもたちを見つめていきたい。  
そのために僕たち理容師はいるのです。

長文最後までお付き合いいただきありがとうございます。

この小冊子をご希望の方に無料で配布させて頂いております。

ご希望の方は下記までお気軽にご連絡くださいませ。

[rihatsukan@gmail.com](mailto:rihatsukan@gmail.com)

023-651-2292

世の中を夢と笑顔でいっぱいにする

理髪館いとう 伊藤規雄

この小冊子が大切な人の心に届きますように。